

初任者・中堅  
職員向け

現場で活かせるシリーズⅠ

# 見えない苦しみに寄り添う ～スピリチュアルペインから 学ぶ看取り支援～

## 内 容

福祉の現場では、利用者の看取りに関わる中で、「どう寄り添えばよいのだろう」「どのような言葉をかければよいのだろう」と悩む場面があります。

終末期には、身体的な苦痛だけでなく、「なぜ自分が」「人生にどんな意味があったのか」といった、人生や存在に関わる苦しみ（スピリチュアルペイン）を抱えることがあります。

本研修では、スピリチュアルペインの理解を深めるとともに、利用者への関わり方や、看取りの場面で生じる支援者自身の気持ちとの向き合い方について学びます。利用者の尊厳を大切にした支援について、一緒に考えてみませんか。

日 程 令和8年9月1日(火)

時 間 10:00～16:30

会 場 ハートピア京都3階 大会議室

受講対象 社会福祉施設職員  
市町村社会福祉協議会職員

申込締切 令和8年7月13日(月) 17:00まで

申込方法 詳しくは府社協HPから「募集中の研修」または、  
右記QRコードよりご覧ください。



府社協会員 5,000 円(税込)

(受講者1名につき、資料代込み)

非会員・賛助会員 10,000 円(税込)

(受講者1名につき、資料代込み)

※この研修は課税対象研修です。  
※受講決定通知の発送をもってインボイス適格請求書といたしております。  
※すべての研修で領収書の発行は行ってありません。

講師

都村 尚子 氏

関西福祉科学大学 社会福祉学部  
教授

社会福祉法人京都府社会福祉協議会京都府福祉人材・研修センター 研修課  
(担当：岡村)

TEL：075-252-6296

MAIL：kenshu@kyoshakyo.or.jp